



令和7年1月7日
三ツ星保育園 遠藤美也子

2025年、新しい年がスタートしました。今年の干支は『巳年』。そして、60年に一度巡ってくる『乙巳(きのとみ)』の年でもあります。乙巳は、十干と十二支を組み合わせた六十干支の一つで、非常に珍しい組み合わせとして、乙は木を、巳は蛇を意味し、木が蛇を包み込むようなイメージから、成長や発展を象徴すると考えられているそうです。三ツ星保育園の更なる発展となるように今年度、“保育園に関する保護者アンケート”を実施させていただき、保護者の皆様からお伺いしたご意見等を令和7年度の保育に反映していけるようにしたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。(※保育園に関する保護者アンケートは今週末に配布します)



八幡神社に初詣に行ってきました！



子どもたちが元気に大きくなりますように！！

今日の給食は・・・

1月7日は「七草粥」。春の七草を入れたお粥を食べると1年間を無病息災で過ごせると言われています。朝、食べた子もいるかと思いますが、今日の保育園の給食でも、『七草がゆ』をいただきました。

保育園の七草は、すすしろ(大根)が多めで、ほぼ完食でしたよ。

1年間健康に元気に過ごせるといいですね。



挑戦中！

それぞれの保育室に、お正月遊びができるようにかかるたやすごろく、コマ、けん玉などが用意されています。コマやけん玉は、コツをつかむまで、かなりの集中力と根気がいるのですが、やりたい気持ちが一生懸命さに繋がっていますよ。

